

第5回 秋田・山形 Y・ボードセッション プログラム

しんこんこてい
「深根固柢」

開催日：平成 29 年 11 月 11 日（土）15:00 ～ 12 日（日）11:35

会場：山形県 遊佐町 鳥海温泉 湯楽里

共催：公益社団法人秋田県臨床工学技士会

一般社団法人山形県臨床工学技士会

11月11日（土）1日目 15:00～18:00

●開会の辞（15:00～15:05）

柴崎 浩明（山形県 Y・ボード担当）

●オレのワタシの CE 業務紹介（15:05～15:45）

OW1.三浦 健太 先生（秋田厚生医療センター 臨床工学科）

OW2.五十嵐 優磨 先生（鶴岡協立病院 臨床工学科）

OW3.成田 文侑 先生（さがクリニック 透析室）

OW4.笠原 健 先生（本間病院 透析室）

●一般演題 1（15:45～16:35）

座長 赤川 拓 先生（由利組合総合病院 臨床工学科）

○1-1. 除細動器定期点検方法の検討

鈴木 拓真（山形徳洲会病院 臨床工学科）

○1-2. 大動脈遮断後、術式の追加に伴い脳分離回路を接続し対処した症例の経験

永田 旭（中通総合病院 臨床工学室）

○1-3. 当院の急性期脳血管内治療への臨床工学技士の関わり

須藤 智亮（三友堂病院 臨床工学室）

○1-4. VAD 装着患者の LV サッキングと P. I イベントについて

濱浦 昂佑（秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター）

○1-5. AAMI2017 及び米国病院ツアーに参加して

相田 真治（米沢市立病院 臨床工学室）

●休憩（16:35～16:45）

●合同セッション「透析室の感染対策について」（16:45～18:10）

座長 大曲厚生医療センター 臨床工学科 藤谷 文一郎先生

矢吹病院 臨床工学部 吉田 功樹先生

JS1.「感染対策(仮)」

白崎 康之先生（本間病院 透析室）

JS2.「当院の感染対策」

大久保 範子先生（秋田赤十字病院 臨床工学課）

JS3.「透析室の感染対策」

五十嵐 太郎先生（庄内余目病院 臨床工学科）

JS4.「中通流感染対策～患者と自分を守るために～」

平塚 広樹先生（中通総合病院 血液浄化療法部）

●「懇親会」(18：30～)

11月20日（日）2日目 9：00～11：35

●一般演題2（9：00～9：40）

座長 岡崎 一樹先生（本間病院 透析室）

O2-1.入職してから半年が経過して

日野 朋弥（山形県立中央病院 臨床工学部）

O2-2.透析液濃度管理について

武田 眞里奈（本間病院 透析室）

O2-3.透析装置のメンテナンスを極める

白澤 顕子（山形クリニック 臨床工学技士部）

O2-4.災害対策委員会の今年度の取り組みについて

今西 望（中通総合病院 血液浄化療法部）

●休憩（9：40～9：50）

●ミニレクチャー1（ME 機器管理・ペースメーカー）（9：50～10：40）

座長 栗原 拓也先生（山形県立中央病院 臨床工学部）

ML1-1.「機器管理について」

渡邊 大和先生（日本海総合病院 ME 室）

ML1-2.「ペースメーカー植え込み後の心房イベントの重要性～房室ブロックに注目して～」

進藤 勇人先生（平賀総合病院 臨床工学科）

●ミニレクチャー2（人工心肺・人工呼吸器）（10：40～11：30）

座長 永田 旭 先生（中通総合病院 臨床工学室）

ML2-1.「人工心肺について(仮)」

堀 曜先生（日本海総合病院 ME 室）

ML2-2.「人工呼吸器の基本的事項」

新堀 佑樹先生（秋田大学医学部附属病院 臨床工学センター）

●閉会の辞（11：30～11：35）

平塚 広樹（秋田県 Y・ボード担当）